

香川県の地震

令和6年（2024年）3月

香川県の地震活動

震央分布図、断面図	・・・	1
地震概況	・・・	1

南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会調査結果

（令和6年（2024年）4月5日）	・・・	2
-------------------	-----	---

地震一口メモ

津波到達予想時刻をビジュアル化した図資料の提供について	・・・	3
-----------------------------	-----	---

この資料の震源リスト・震源要素（緯度、経度、深さ、マグニチュード）は暫定値であり、後日再調査の上修正されることがあります。

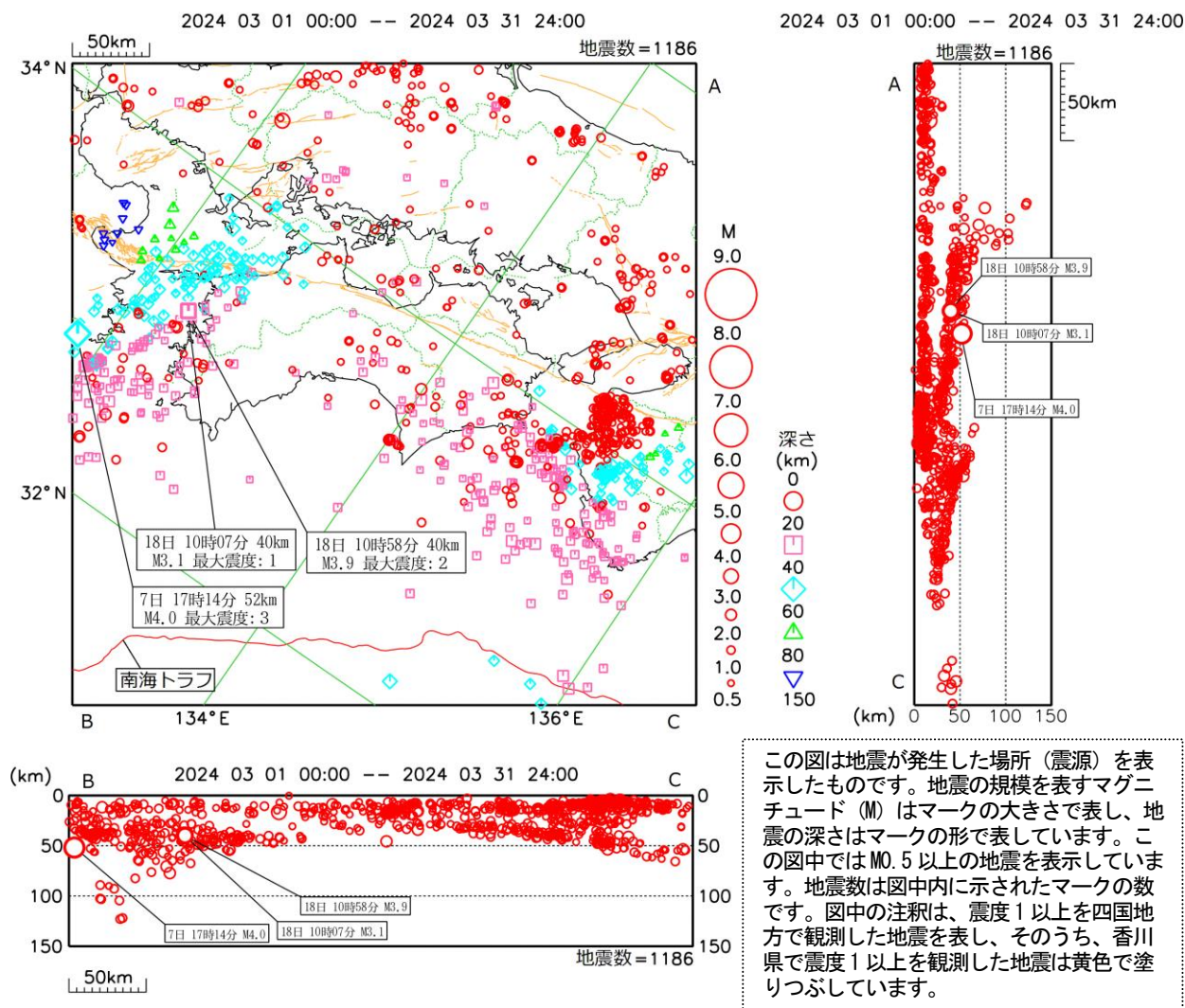
本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

高松地方気象台

【香川県の地震活動】

2024年3月

◎震央分布図、断面図



〔左上：震央分布図、右上：A-Cを投影面とした断面図、左下：B-Cを投影面とした断面図〕

◎地震概況

香川県で震度1以上を観測した地震は、ありませんでした（前月は3回）。

四国で震度1以上を観測した地震は、次の4回でした。

2日 23時00分 宮崎県北部平野部の地震（深さ13km、M4.3；震央分布図地図範囲外）により、宮崎県延岡市・門川町で震度4を観測したほか、宮崎県、熊本県、大分県、愛媛県、高知県、佐賀県、長崎県、鹿児島県で震度3～1を観測しました。

7日 17時14分 宮崎県北部平野部の地震（深さ52km、M4.0）により、大分県佐伯市で震度3を観測したほか、大分県、熊本県、宮崎県、愛媛県、高知県、山口県で震度2～1を観測しました。

18日 10時07分 豊後水道の地震（深さ40km、M3.1）により、愛媛県宇和島市、高知県宿毛市で震度1を観測しました。

18日 10時58分 豊後水道の地震（深さ40km、M3.9）により、愛媛県宇和島市・八幡浜市・松野町、高知県宿毛市で震度2を観測したほか、広島県、愛媛県、高知県、山口県、大分県で震度1を観測しました。

【南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会調査結果】

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催しています。

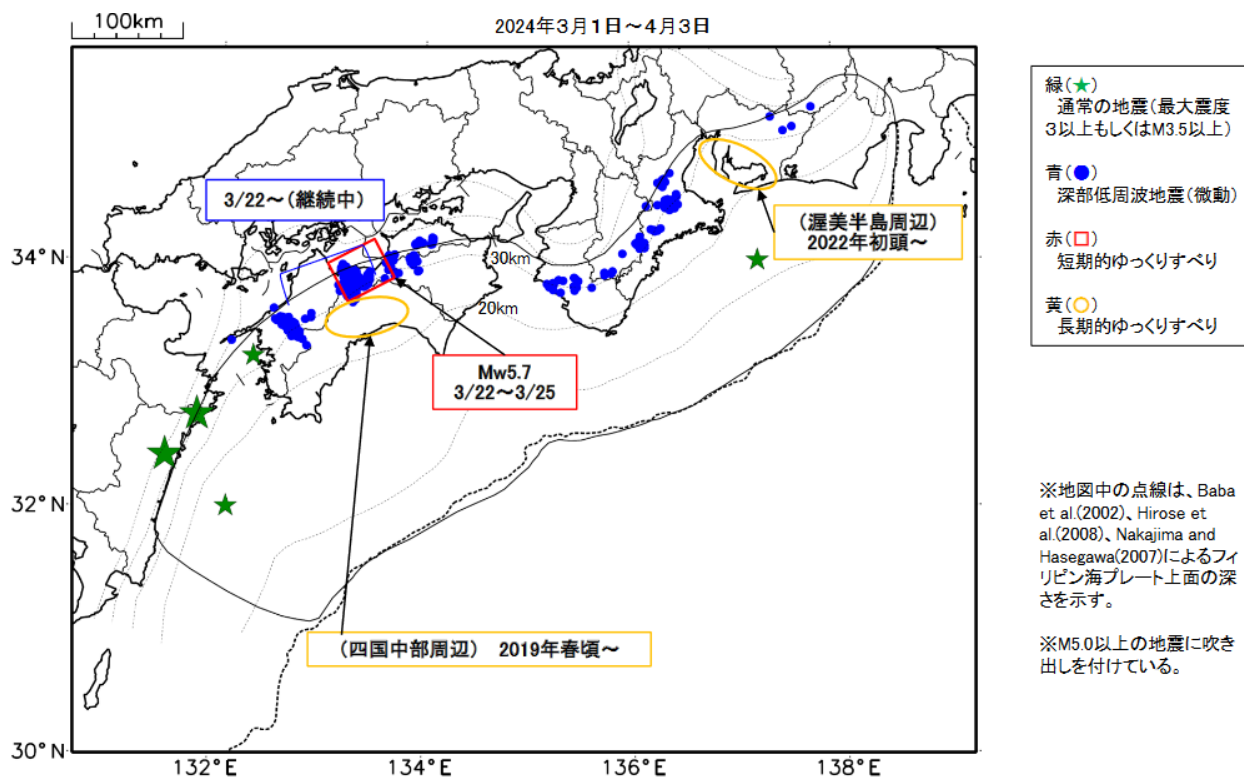
令和6年(2024年)4月5日に公表された評価検討会で評価された調査結果は次のとおりです。

【調査結果 (概要)】

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時(注)と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

(注) 南海トラフ沿いの大規模地震(M8からM9クラス)は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率が70から80%であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から約80年が経過していることから切迫性の高い状態です。

【最近の南海トラフ周辺の地殻活動】



通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上).....気象庁の解析結果による。
深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁の解析結果による。
短期的ゆっくりすべり.....【四国中部】気象庁の解析結果を示す。
長期的ゆっくりすべり.....【渥美半島周辺、四国中部周辺】国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

気象庁作成

上図の深部低周波地震(青●)、短期的ゆっくりすべり(赤□)、長期的ゆっくりすべり(黄○)について、これらの現象は、プレート境界の固着状況の変化を示す現象と考えられることから、気象庁は、関係機関の協力も得ながら注意深く監視しています。

なお、詳細は、次の気象庁報道発表資料をご参照ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/press/2404/05a/nt20240405.html>

また、最新の南海トラフ地震に関連する情報は次のページ(URL)をご参照ください。

ホーム>防災情報>南海トラフ地震関連情報

<https://www.jma.go.jp/bosai/nteq/>

【地震一口メモ】

津波到達予想時刻をビジュアル化した図資料の提供について

気象庁では、遠地地震により津波が発生した場合、報道発表資料（地震解説資料）に「津波伝播図」を掲載し、「津波の第1波の到達予想時刻」をお知らせしています。

近地地震による津波の「津波の第1波の到達予想時刻」は津波情報文中に文字情報（図1左側）としてお知らせしていますが、今般、近地地震により津波が発生した場合にも、報道発表資料（地震解説資料）の中で、遠地地震と同様に津波が伝播する様子を分かりやすくビジュアル化（可視化）した図（図1右側）の掲載を開始します。

図を参照することで文字情報の内容を一目で把握でき、時間とともに津波が広がる様子を分かりやすくイメージできます。また、これから津波が到達する地域では、図を防災活動の判断資料としてご利用いただけます。図2は掲載イメージです。

なお、近地地震で津波警報等を発表した場合でも、すでに全ての地域に津波が到達してしまった場合や、報道発表を行う時点で、すでに津波警報等が解除されている場合は、図を掲載しない場合があります。

【津波到達予想時刻】

津波予報区名	第1波の到達予想時刻 津波到達中と推測
小笠原諸島	DD日 12時00分
北海道太平洋沿岸東部	DD日 11時40分
岩手県	DD日 11時40分
宮城県	DD日 11時40分
福島県	DD日 11時30分
千葉県九十九里・外房	DD日 11時00分
千葉県内房	DD日 11時00分
伊豆諸島	DD日 10時50分
静岡県	DD日 11時00分
愛知県外海	DD日 11時40分
三重県南部	DD日 11時30分
和歌山県	DD日 11時30分
徳島県	DD日 11時50分
愛媛県宇和海沿岸	DD日 12時10分
高知県	DD日 11時40分
大分県豊後水道沿岸	DD日 12時00分
宮崎県	DD日 12時00分
鹿児島県東部	DD日 12時00分
種子島・屋久島地方	DD日 11時50分
奄美群島・トカラ列島	DD日 11時50分
沖縄本島地方	DD日 12時10分
大東島地方	DD日 11時40分

YYYY/MM/DD 10時00分に発生した 父島近海 の地震
MM月DD日10時06分発表

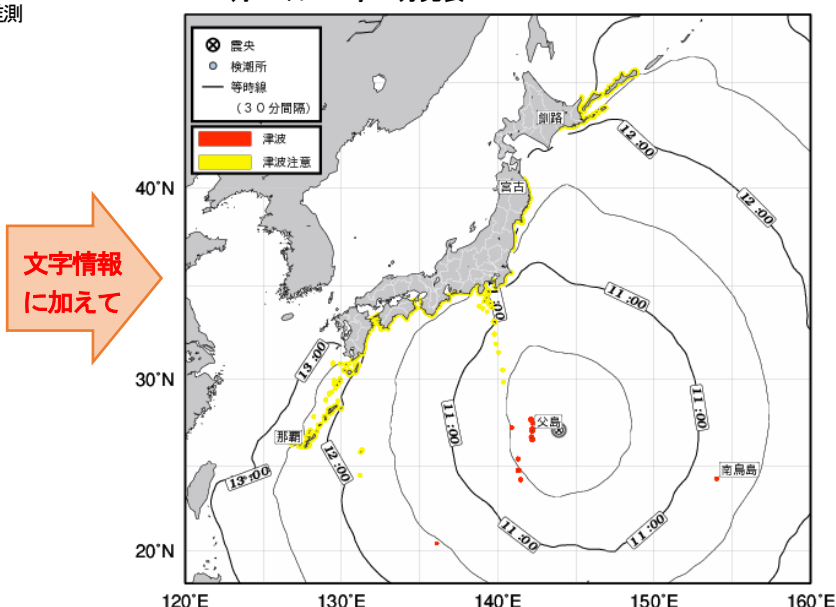


図1 現在提供している文字情報の例 および 新たに提供する図資料「第1波の到達予想時刻図」の例

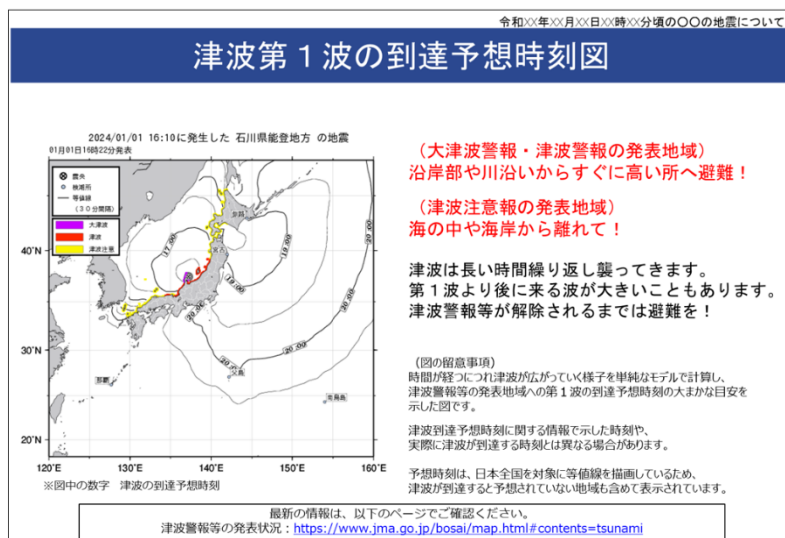


図2 報道発表資料における掲載イメージ